

第140回 島原市民文化講座
～ながさき県民大学連携講座～

日本文化の神髄である
“簡素の心”について



□とき 平成11年11月13日(土)
午後2時～4時
□ところ 島原市・森岳公民館
入場無料

「簡素さ」をテーマに
失った価値観を見直す！

今、世の中はリストラや失業など深刻な不況に苦しんでいます。

一方、バブル時代に「消費は美德」などあり立てられた飽食や贅沢など、いわゆる「豊かな時代」の名残が今なお抜けきれずにいます。

このような時代に、ほんとうに生き甲斐のある「心の豊かさ」を求める人たちが

が増えてきました。そして、この心の渇きをいやすために、私たちが先祖たちから伝えられた「簡素の心」を取り戻す必要に気づいています。

先般、福岡市で「簡素書院」を開いて、サラリーマンや主婦、教師を相手に日本文化の神髄である「簡素の心」を説いておられる岡田武彦先生の教えが注目を浴びています。

講師

九州大学名誉教授
文学博士

岡田 武彦 先生

【プロフィール】 1908(明治41)年、兵庫県姫路市生まれ。1934(昭和9)年九大卒。中国哲学の最高権威で、多くの研究や著作がある。昨年「簡素の精神」を出され、講演や書院での講義などに活躍です。

□主催 島原市民文化講座・島原文化連盟・島原市教育委員会